

埼玉県東部支部会報（第17号）の構成と割付（Ver.4）



広報部担当 黒井登起雄

1. 会報の概要

サイズと書式；A4 縦（縦書き／3 段組）

ページ数；12 ページ

写真など；全ページカラー印刷仕上げ

編集スケジュール（案）；①原稿提出期限 6 月下旬、②会報編集作業 7 月上旬～7 月中旬、③印刷作業（印刷業者への原稿渡し）7 月 15 日頃、④会報の刷り上がり 7 月 22 日頃、⑤会報発刊 8 月 1 日（本部事務局による校友会報への同封発送依頼は？、後日に送付を検討する）

作成部数；**1200 部** ⇨2020 年度の部数と同じ。

2. 全体構成と原稿（執筆者、依頼者）

1 ページ（表紙）／タイトルと写真（校友会の一般社団法人化，オンライン会議などの改革（？）を写真で紹介）〈目次入り〉

* 第 17 号の支部会報の表紙は、編集担当者（黒井）が検討する。

キャンパス紹介「大学キャンパスの昨今」（校友会の一般社団法人化，ホームページの改革・更新と大学主催ホームカミングディナーのオンライン開催など）編集する。

⇨6 月中に写真画像を編集し、会報表紙に仕上げる予定。

2 ページ／校友会支部活動への参加および新規の支部会員の募集（広報部担当 黒井登起雄）

校友会費納入のお願い

キャンパス昨今の解説文の作成《校友会支部活動へのオンライン情報交換の導入と活性化についての執筆》 追加写真（広報部担当 黒井登起雄）

3～5 ページ

3～5 ページ

・支部長活動報告《校友会の現状と東部支部活動について》（支部長 中里 繁夫）

3～4 段／原稿 1600 字＋写真（各種行事参加写真 2 葉程度を）

“これからの支部校友会活動”など、オンライン会議などの情報ツールを導入した支部活性化などを追加執筆。支部会員への支部長からの“参加呼び掛け”メッセージ。

5～11 ページ

2020 年の支部活動は，新型コロナウイルス感染拡大，2 回の非常事態宣言の発出などによって活動の縮小と中止が続いたことから，活動内容の執筆がほとんどない状況である。したがって，支部会員あるいは役員からの投稿が必要です。

・令和元年度埼玉県東部支部総会開催報告（縮小開催） ⇨（広報部担当 黒井登起雄）

・総会（アトラクション含む）、懇親会（報告） ⇨中止

・令和元年度校友大会（白山キャンパス）、理工学部フォーラム（理工学部キャンパス）とホームカミングディナー報告など ⇨多くが中止。大学主催ホームカミングデーだけがオンライン開催。 ⇒3 段，1000 字（写真 2～3 葉）

・支部活動のあれこれ（会員・役員投稿）！

①支部役員投稿

- ・副支部長，支部事業部，支部事務局など （特別依頼については、別途に依頼文書を送付）

「一般社団法人の校友会（期待すること，改善点の提言など）」「支部活動の ICT 推進」「オンライン会議システム（Zoom など）導入による支部活動活性化」「メルマガ登録会員の増大対策」「その他支部会員増強対策」など

- ・親睦ゴルフ大会，校友女性の集い，ボウリング大会開催（コロナ禍における開催方法と会員へのメッセージなど）

⇨2～3 段，300～500 字（写真 1 葉～、執筆会員の顔写真またはスナップ写真を編集）

②支部会員投稿

自由タイトルにて

12 ページ（広報部担当 黒井登起雄）

- ・埼玉県東部支部の地区割表／1 段、地区割図／0.5 段
- ・「支部企画行事の提案のお願い」など／1 段
- ・編集後記／0.5 段

3. 原稿作成のご依頼

- ・ワープロ仕上げ（縦書き、横書き自由）

⇨できるだけ印刷（プリント）または電子データ（E-Mail 送信）でお願いする。対応できない場合、手書き原稿も可とする。

- ・提出期限（最終）；6 月 30 日（水）厳守

- ・提出先；広報部 黒井登起雄（E-Mail: saita_east@yahoo.co.jp、FAX 048-588-8642）

〒360-0203 熊谷市弥藤吾 990-81

以上